

取扱説明書

注意！

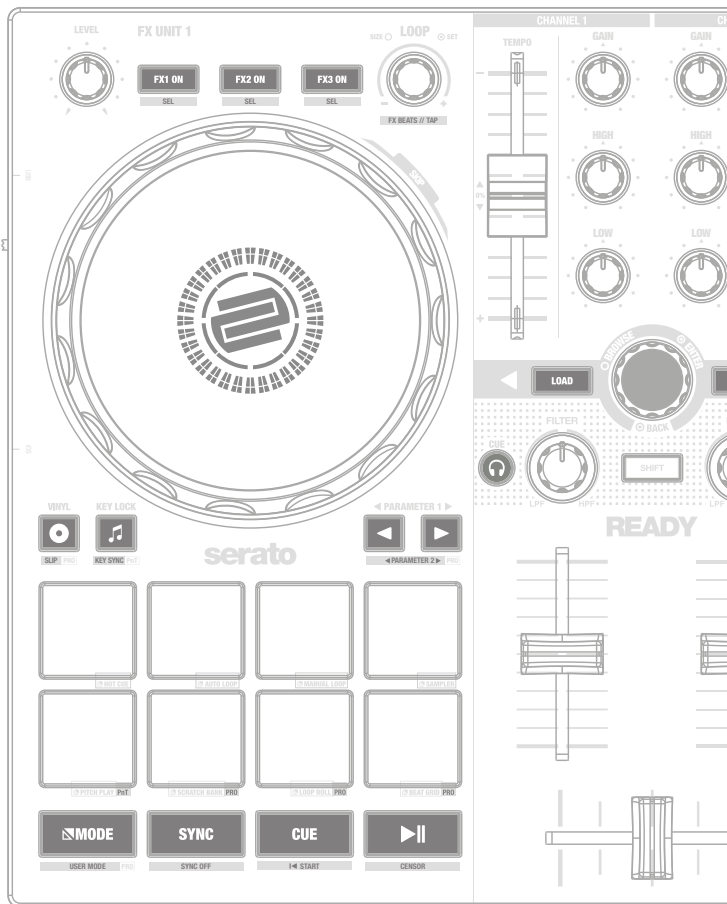
安全のためにご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本製品の設置、セットアップ、オペレーションを行なう際は、この取扱説明書をよくお読みになり、指示に従ってください。また、メンテナンス、サービスを受ける場合には、適切な資格のあるサービスマンに依頼してください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

警告！

火災や感電を防ぐため、装置を水や液体にさらさないでください！また、本体は分解しないでください！

READY

PORTABLE PERFORMANCE CONTROLLER FOR SERATO



Reloop Trademark
Global Distribution GmbH & Co. KG
Schuckertstr. 28
48153 Muenster / Germany
© 2021

注意！

安全のためにご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。本製品の設置、セットアップ、オペレーションを行なう際は、この取扱説明書をよくお読みになり、指示に従ってください。また、メンテナンス、サービスを受ける場合には、適切な資格のあるサービスマンに依頼してください。この製品は、ヨーロッパと国家規制要件に準拠しており、適合が証明されています。それぞれの声明と文書はメーカーに保管されています。

Reloop Ready をパッケージから取り出してください。最初の操作の前に、デバイスが輸送中に目に見えて損傷していないことを確認してください。電源ケーブルや筐体に損傷が見つかった場合は、デバイスを操作せずに、専門の販売店にお問い合わせください。

安全にご使用いただくために

注意！

電源ケーブル（AC100 ～ 240 V、50/60Hz）を取り扱うときは十分にご注意ください。この定格電圧は深刻な感電につながる可能性があります。取扱説明書の定める使用方法を遵守されない場合の損害はいかなる補償請求も対象外とします。メーカーは、資産に対する損害、または安全上の指示を遵守しない不適切な使用による人身損害の責任を負いません。

警告！

火災や感電を防ぐため、装置を水や液体にさらさないでください！また、本体は分解しないでください！

- 本製品は完全な状態で工場を出荷しています。この状態を維持してリスクのないオペレーションを確実にするためにユーザーは、この取扱説明書に記載されている安全に関する指示と警告を読む必要があります。
- 安全性と認可（CE）の理由から、本製品の未許可の改造、修正は禁止されています。本製品の未許可の修正に起因する損害の場合、どのような保証請求も除外される点にご注意ください。
- 外部から交換可能な消耗部品を除いて、製品の内部はメンテナンスを必要とするパーツはありません。資格を有するスタッフがメンテナンスを行なう以外は、保証が適用されません。
- ヒューズは、同じクラスのヒューズと交換しなければなりません。
- 本製品を完全にセットアップしたあとに、電源を供給するだけの状態であることを確認してください。常にメインプラグを最後に接続してください。製品に電源ケーブルを接続する際にメインスイッチが「オフ」の位置にあることを確認してください。
- 規格に準拠したケーブルのみをご使用ください。すべてのジャックやネジが締められ、正しく接続されていることを確認してください。ご不明な点がありましたら、お買い上げの販売店にご確認ください。
- 本製品をセッティングする際に、ケーブルが鋭い物によって押しつぶされ、損害を受けないようにご注意ください。
- ケーブルが他のケーブルと接触しないようにご注意ください。電源ケーブルを接続する際は十分にご注意ください。濡れた手でこれらのパーツに決して触れないでください。
- 電源ケーブルは、耐震性のある電源アウトレットに接続してください。使用可能な唯一の電源サプライポイントは、公共の電源供給ネットワークの仕様に適合したアウトレットです。
- 使用しない場合、また掃除を行う前には本製品を電源アウトレットから外してください。その際、必ずケーブルのプラグを持つようにしてください。ケーブルを持って引き抜かないようにしてください。
- 本製品は、水平の安定した不燃性の高い場所に設置してください。
- 本製品を設置し、操作を行う場合には、激しい衝撃を与えないでください。
- 設置する場所は、本製品が過度の熱、湿度、ほこりにさらされない場所に設置してください。ケーブルが煩雑に置かれていないことを確認してください。上記を守れない場合、使用者を危険にさらす場合があります。
- 本製品の上に液体をこぼしやすい容器を置かないでください。万が一、液体が本製品内にこぼれた場合、直ちに電源プラグを抜いてください。再度使用する場合には、資格のあるサービス技術者によって確認された製品をご使用ください。製品内部への液体の混入による損害は保証の対象外となります。
- 極端な高温（35°C 以上）、または極端な低温（5°C 以下）で本製品を使用しないでください。直射日光、ラジエーター、オープン（閉じられた車内も含みます）などの熱源に直接触れるような場所に本製品を置かないでください。冷却ファンや通気孔をふさがないでください。常に十分な換気を確保してください。
- 本製品は、冷えた環境から暖かい環境に移動した直後に動作させないでください。この状況で起こる結露によって故障の原因となります。周囲の温度に達するまで電源を入れずにお待ちください。
- コントロールやスイッチには、クリーニング剤や潤滑油などのスプレーを使用しないでください。本製品は湿った布できれいに拭きとるだけにしてください。クリーニングのために石油ベースの溶剤や、洗浄液を使用しないでください。
- 本製品を、移動や輸送する際、購入時に梱包されていた箱をご使用ください。
- 操作を始めるときは、フェーダーやアンプのボリュームコントロールを最小レベルに設定してください。またラウドスピーカーのスイッチを "OFF" の位置にします。スピーカーへのダメージを避けるため、8 ～ 10 秒待って音量を上げてください。
- 電気が供給される本製品は小さなお子様の手の届かない場所に保管してください。また、お子様のいる環境下での使用には十分ご注意ください。
- 商業的な施設では、管理者や責任者によって定められた事故防止の規則を遵守しなければなりません
- 学校、トレーニング施設、趣味、ワークショップなどで本製品を使用する際は、訓練されたスタッフの責任のもとで監視する必要があります。
- 後に質問や問題が発生した場合、参照するためにこの取扱説明書を安全な場所に保管してください。

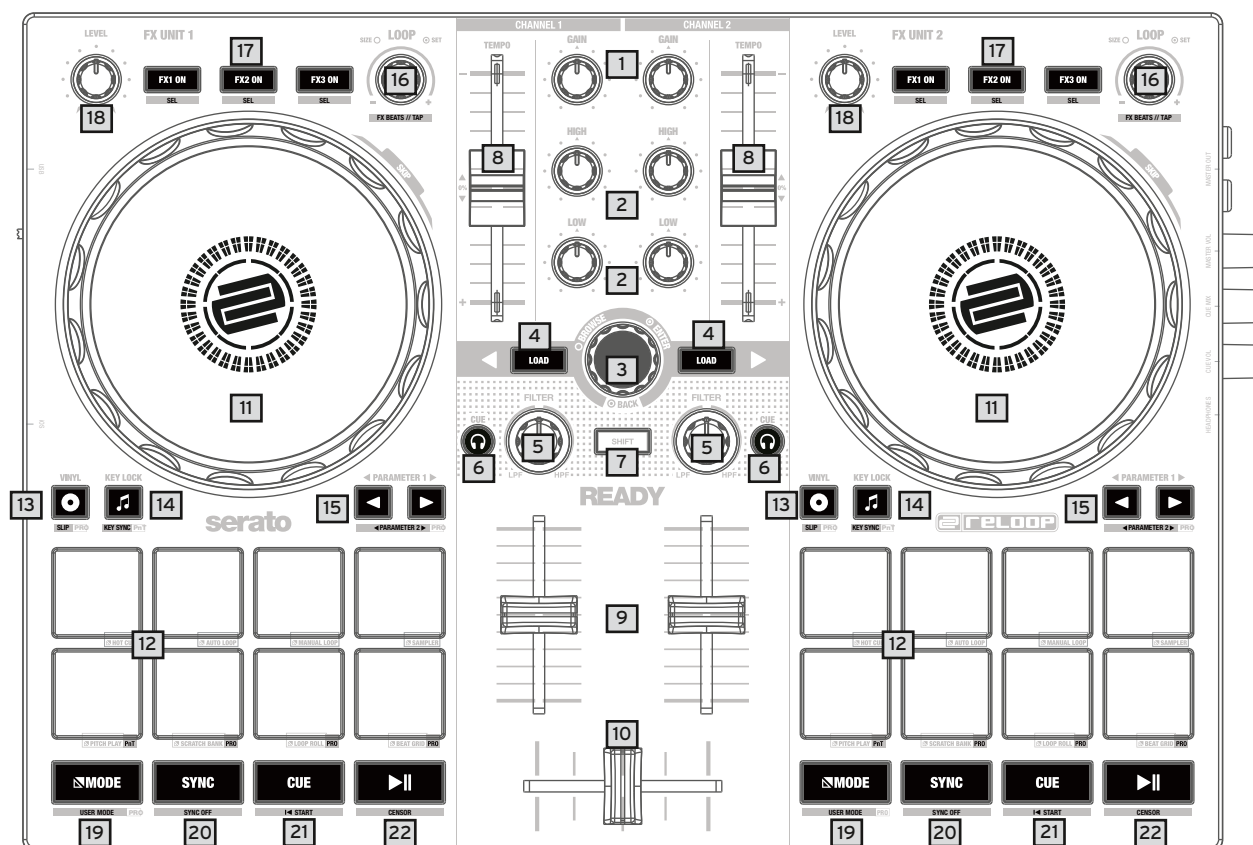
規則に従った使用方法について

- 本機は、オーディオ信号の調整やミックスが可能な 2 チャンネルの DJ コントローラーです。本機には、タブレットやパソコン、オーディオアンプやアクティブスピーカーなどを接続する必要があります。
- 本機を取扱説明書に記載されている以外の目的で使用した場合、製品に損傷を与え、保証の権利が失われることがあります。また、目的以外に使用すると、ショート、火災、感電などの危険があります。
- 保証書に記載された製造番号は、絶対に外さないでください。

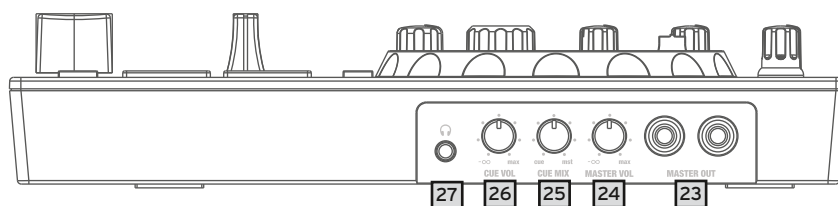
メンテナンス

- デバイスの技術的な安全性については、主電源ラインやケーシングの損傷、ロータリースイッチやスライディングスイッチなどの消耗部品の摩耗などを定期的にチェックしてください。
- 安全な操作ができなくなったと思われる場合には、デバイスを切り離し、誤って使用されないように保護する必要があります。主電源プラグは必ずコンセントから外してください。
- デバイスに目に見える欠陥がある場合、デバイスが機能しなくなった場合、好ましくない条件での長期保管や大きな輸送ストレスの後には、安全な操作ができなくなっていると考え必要があります。

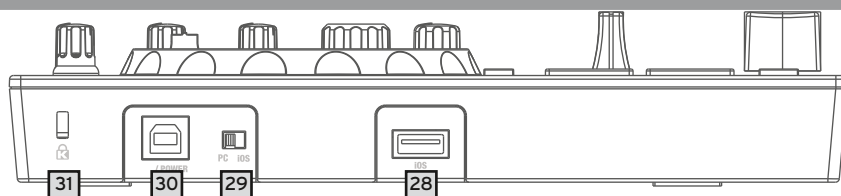
コントロール



右パネル



左パネル



各部の名称

1. Gain ゲイン
2. Equalizer (2-band) イコライザー (2バンド)
3. Browse Encoder ブラウズ・エンコーダー
4. Track Load Button トラック・ロード・ボタン
5. Filter フィルター
6. Headphones/Cue Buttons ヘッドホン / キュー・ボタン
7. SHIFT シフト
8. Pitch Fader ピッチ・フェーダー
9. Linefader ライン・フェーダー
10. Crossfader クロス・フェーダー
11. Jog Wheel ジョグ・ホイール
12. Performance Pads パフォーマンス・パッド
13. Vinyl バイナル
14. Key Lock キー・ロック
15. Parameter Button パラメーター・ボタン
16. Loop Encoder ループ・エンコーダー
17. FX ON Button FX オン・ボタン
18. FX Control FX コントロール
19. MODE モード
20. SYNC シンク
21. CUE キュー
22. PLAY/PAUSE プレイ / ポーズ

23. Master Out (RCA) マスター・アウト (RCA)
24. Master Volume マスター・ボリューム
25. Headphones/Cue Mix ヘッドホン / キュー・ミックス
26. Headphones/Cue Volume ヘッドホン / キュー・ボリューム
27. Headphones Out (3.5mm Jack) ヘッドホン・アウト (3.5mm ジャック)
28. USB-A-iOS-Port USB A iOS ポート
29. USB Source Switch USB ソース・スイッチ
30. USB-B PC/Power Port USB B PC/電源ポート
31. Kensington Lock ケンジントン・ロック

同梱品

- Reloop Ready 本体
- RCA ケーブル
- USB ケーブル
- インストラクション・マニュアル

Reloop Readyの接続方法

マスター・アウト

メインシステム（アクティブスピーカーなど）にマスター・アウト [23] を接続します。

ヘッドホン / キュー・アウト

使用するヘッドホンをヘッドホン・アウト [27] に接続します。

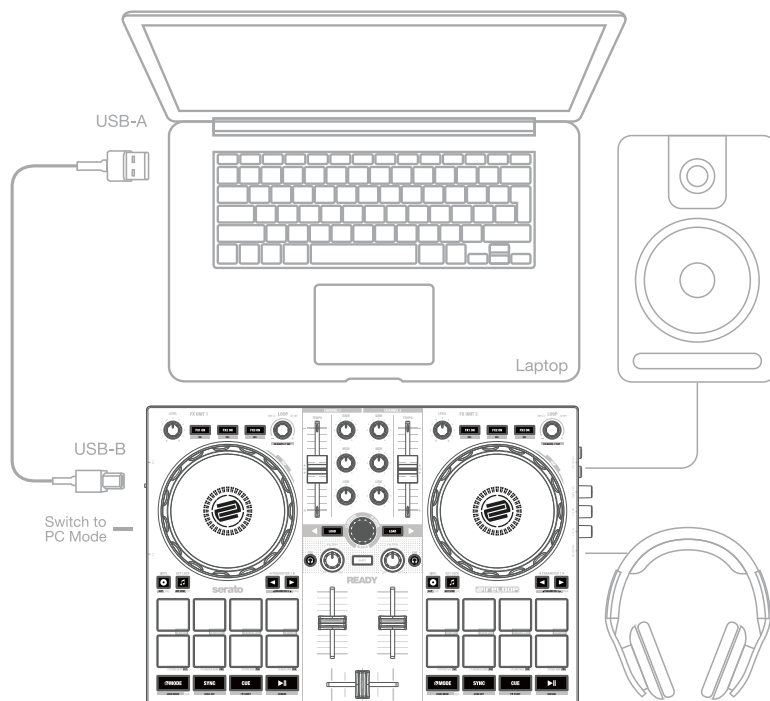
USB 接続

コンピュータでReloop Readyを使用するには、コンピュータと USB-B PC/Power Port [30] を接続し、USB Source Switch [29] を PC に設定します。

備考

iOS や iPadOS デバイスで DJ アプリを使用したい場合には、Reloop Ready と USB-A iOS Port [28] を接続します。同様に USB - パワー・サプライ (5V 2A) と USB-B Port [30] を接続し、USB Source Switch [29] で iOS を選択します。

MAC / PC Setup



ソフトウェアのインストールと接続

SERATO DJ LITE のインストール (MAC OS X)

- www.serato.com にアクセスし、products をクリックして “Serato DJ Lite” のダウンロードを選択します。
- www.serato.com にまだログインしていない場合は、アカウントを作成してください。
- ログイン後に Products → Serato DJ Lite の順にクリックすると、右側に最新版の Serato DJ Lite とダウンロードバナーが表示されます。
- クリックしてインストーラーをダウンロードします。
- ダウンロードが完了したら、インストールを始めてください。
- 利用規約を読み、終了したら「Agree (同意する)」をクリックします。
- インストールが完了するまで手順に沿って進めてください。
- インストール完了後、Serato DJ Lite ソフトウェアがアプリケーション・フォルダーに作成されています。

備考：Mac OS が High Sierra、あるいはそれ以降の場合、Serato アプリケーションにアクセスするためのセキュリティ設定の有効化が必要な場合があります。

SERATO DJ LITE のインストール (Windows)

- www.serato.com にアクセスし、products をクリックして “Serato DJ Lite” のダウンロードを選択します。
- www.serato.com にまだログインしていない場合は、アカウントを作成してください。
- 右側に最新版の Serato DJ Lite とダウンロードバナーが表示されます。
- クリックしてインストーラーをダウンロードします。
- Serato DJ Lite の Windows インストーラーは、「アーカイブ」された zip ファイルとして表示され、エクスプローラーで開くことができます。あるいは、Winzip や 7zip などお好みの解凍ソフトを使用することもできます。
- ダウンロードが完了したら、インストールを始めてください。
- エクスプローラーを使用している場合は、ダウンロードしたファイルをダブルクリックすると、Serato DJ Lite の exe ファイルが表示されます。
- Winzip や 7zip などサードパーティ製解凍ソフトを使用している場合は、右クリックしてコンテキストメニューから「ここに抽出」を選択すると、Serato DJ Lite ファイルが抽出され、元のファイルを保存するために選択した場所に解凍されます。
- アーカイブを開くか解凍した後、アーカイブから生成された Serato DJ Lite exe ファイルをダブルクリックして、Serato DJ セットアップを開始します。ライセンス条項が表示されますので、「I agree to the license terms and conditions」のチェックボックスをオンにして、「Install」をクリックします。

備考：Windows 環境で使用する場合には ASIO ドライバーのインストールが必要です。

<https://dirigent.jp/reloop/ready> にアクセスして、ASIO ドライバーをダウンロードしてください。ダウンロードしたドライバーファイルを実行し、手順に沿ってインストールを進めてください。

DJAY IPAD/IPHONE のインストールと接続

App Store から djay アプリのダウンロードができます。

- App Store から djay アプリをダウンロードします。
- USB source switch [29] を “iOS” に設定します。
- Lightning か USB-C ケーブルを Reloop Ready の USB-A “iOS” Port [28] に接続し、“iOS” デバイスと接続します。
- ダウンロードしてある djay アプリを開きます。

Reloop Ready は自動的に認識され、すぐに使用できる状態になります。

注意！

コンピューターと “iOS” デバイスの同時使用はできません。

必ず付属の USB ケーブルを USB-B PC / 電源ポート [30] に接続し、USB 電源に接続してください。十分な電源を確保するために、タブレット / スマートフォン付属の電源ケーブルを使用するか、適切な電源ユニット (5V、2A) を使用してください。

SERATO DJ LITEの操作

1. GAIN ゲイン

ゲイン・コントロール [1] を使用してチャンネル・ボリュームを調整します。

2. EQUALIZER イコライザー

2 バンド・イコライザー [2] でチャンネル 1 と 2 のトレブル (高音域) とバス (低音域) を調整します。

3. BROWSE ENCODER ブラウズ・エンコーダー

ブラウズ・エンコーダー [3] を使用して音楽ライブラリーをナビゲートします。ブラウズ・エンコーダー [3] を押し、選択を確認します。

SHIFT: 1 つのメニュー項目に戻るには、SHIFT [7] + ブラウズ・エンコーダー [3] を押します。

4. TRACK LOADトラック・ロード

トラック・ロード・ボタン [4] を押し、選んだデッキにトラック (楽曲ファイル) をロードします。

5. FILTER フィルター

チャンネル 1 と 2 には、個別のフィルター [5] があります。12 時の位置でフィルターはオフになります。フィルター [5] 時計回りに回すとハイパス効果が得られ、反時計回りに回すとローパス効果が得られます。

6. HEADPHONES/CUE BUTTONS ヘッドホン / キュー・ボタン

ヘッドホン / キューボタン [6] を使用すると、チャンネル 1 と 2 のそれぞれのオーディオ信号を確認できます。

7. SHIFT シフト

SHIFT [7] + 選択したボタンを押すと、デバイスのラベルに従って、第 2 レベルの各機能が有効になります。

備考: 第 2 レベルの一部の機能は、Serato DJ Pro バージョンでのみ実行できます。これらは **PRO** のマークがプリントされています。

8. PITCH FADER ピッチ・フェーダー

ピッチ・フェーダー [8] は、トラックのテンポを調整します。

9. LINEFADER ライン・フェーダー

ライン・フェーダー [9] は、チャンネル 1 と 2 の出力ボリュームを調整します。

10. CROSSFADER クロス・フェーダー

クロス・フェーダー [10] は、左チャンネルと右チャンネルの切替を行ないます。

11. JOG WHEEL ジョグ・ホイール

ジョグ・ホイール [11] は、デフォルトではピッチベンド・モードがアクティブになっています。表面はタッチセンサーになっており、押された強さに応じます。ホイールの外側に触れて回転させると、ピッチベンドとして機能します。

SHIFT: SHIFT [7] を押しながら ジョグ・ホイール [11] を操作すると、スキップ / クイックサーチ機能 (トラックの高速スクロール) が行なえます。

12. PERFORMANCE PADS パフォーマンス・パッド

パフォーマンス・パッド [12] は、選択したパフォーマンス・モードをコントロールする色分けされたドラムパッドです。さまざまなパフォーマンス・モードをアクティブにするには、モード・ボタン [19] を押したまま、次に選択したパフォーマンス・パッドモード [12] を押します。

以下のパフォーマンス・モードが利用可能です。

Hot Cue Mode (ホット・キュー・モード) = デッキごとに 4 つの利用可能なキューポイントをトリガーし、パッドが対応する色で点灯します。

- **SHIFT**: SHIFT [7] とそれぞれのキューパッドを押すと、選択したキューポイントが削除されます。
- **PRO**: Serato DJ Pro では、デッキごとに 8 つのホットキューを設定できます。

Auto Loop Mode (オート・ループ・モード) = 最初の行の 4 つのパフォーマンス・パッドはそれぞれ異なるループ長を持っています。押すと長さに応じてすぐにアクティブになり、もう一度押すとオートループが無効になります。

ドラムパッドに予め割り当てられた 4 つのループサイズは、パラメーター・ボタン [15] を使用して変更できます。2 行目 (5 から 8) のパフォーマンス・パッドは次のように割り当てられています。

- パッド 5: 選択したループをトラック内で後方に移動します
- パッド 6: 縮小パラメータを調整して、選択したループをトラック内で移動します
- パッド 7: 拡大パラメータを調整して、選択したループをトラック内で移動します
- パッド 8: 選択したループをトラック内で前方に移動します

PRO: Serato DJ Pro では、パラメーター・ボタン [15] を使用して、選択したループを半分または 2 倍にすることもできます。

Manual Loop Mode (マニュアル・ループ・モード) = 最初の行の 4 つのパフォーマンスパッドは、次の機能に割り当てられています。

- パッド 1: ループ・インを設定
- パッド 2: ループ・アウトを設定
- パッド 3: ループのオン / オフ
- パッド 4: アクティブ化されたループ・インにジャンプし、パッド 4 をもう一度押すとループが非アクティブ化されます

PRO: Serato DJ Pro では、2 行目のパッドは次のように割り当てられます。

- パッド 5: ループを上方向にスクロールする
- パッド 6: ループを下方向にスクロールする
- パッド 7: アクティブ化されたループを空いているループスロットに保存します
- パッド 8: 割り当てられていません

Sampler Mode (サンプラー・モード) = 4 つのドラム・パッド (12) を使用して、サンプルバンク内の各サンプルをトリガーします。

SHIFT: SHIFT [7] + アクティブなサンプル・ドラム・パッドを押すと、サンプルの再生が停止します。

PRO: Serato DJ Pro では、8 つのサンプルをサンプルバンクにロードできます。

備考: Serato DJ Lite では、上記の 4 つのパフォーマンス・モードにのみアクセスできます。

オート・ループ・モードを除いて、2 行目 (5 から 8) のパフォーマンス・パッドには以下のように、各 DJ Lite パフォーマンス・モードでも同じ機能が割り当てられています。

- パッド 5: リバースオン / オフ
- パッド 6: 押し続けるとトラックが巻き戻されます
- パッド 7: 押し続けるとトラックが進みます
- パッド 8: 一時的に設定されたキューポイントから再生します。キューが設定されていない場合、開始キューは自動的にトラックの先頭に設定され、すぐに再生を開始します (CUP - キューと再生)

Serato DJ Pro ユーザーの場合、パフォーマンス・パッド・セクション [12] の 2 行目にある 4 つの追加の DJ Pro パフォーマンス・モードにアクセスできます。

PRO PnT : ピッチ・ブレイ・モード = Pitch 'n Time エクスパンション・バックと組み合わせることによって、パフォーマンス・パッド [12] を使用して異なるキーでキューを再生できます。

利用可能な3つのスケールがあります。スケールを切り替えるには、それぞれのチャンネルの左右のパラメーター・ボタン [15] を押します。キーノートのあるパッドは白く常時点灯し、キュー・ポイントは通常のピッチで演奏されます。

SHIFT : 別のホット・キュー・ポイントを選択するには、SHIFT ボタン [7] を押しながら、目的のパフォーマンス・パッド [12] (ホット・キュー) を同時に押します。

PRO : **Scratch Bank Mode** (スクラッチ・バンク・モード) = スクラッチバンクモードでは、Serato DJ Pro ライブラリーから8つのパフォーマンス・パッドのそれぞれに8つのオーディオファイルを割り当てることができます。パッドを押すと、それぞれのファイルがデッキにロードされます。左側のパッドはデッキ1にロードされ、右側のパッドはデッキ2にロードされます。スクラッチ・バンク・ファイルを設定するには、Serato DJ Pro の上部ツール・バーにあるスクラッチ・バンク・アイコンをクリックして、スクラッチ・バンク・パネルを表示します。このパネルでは、オーディオファイルをそれぞれのスクラッチ・バンクにロード、イジェクト、あるいは必要な設定を選択できます。これらの設定には、開始点、繰り返しオン / オフ、およびキーロックのオン / オフが含まれます。スクラッチ・バンク・パネルの左上隅にあるボタンをクリックすると、詳細表示とシンプル表示を切り替えることができます。

SHIFT : SHIFT [7] を押しながらスクラッチ・バンク・パッドをクリックして、現在ロードされているファイルをアンロードし、このデッキに最後にロードされたタイトルをリロードします。

PRO : **Loop Roll-Mode** (ループ・ロール・モード) = 最初の行 (1 から 4) の各パフォーマンス・パッドは、パッドがホールドされている時にループ・ロールを有効 / 無効にします。各パッドには、1/8 から 1 の特定のループ長が割り当てられています。

2 列目 (5 から 8) のパッドは、ビート・ジャンプ機能をコントロールします。

- パッド 5 : 後方にビート・ジャンプします
- パッド 6 : ビート・ジャンプの縮小パラメーターを調整します
- パッド 7 : ビート・ジャンプの拡大パラメーターを調整します
- パッド 8 : 前方にビート・ジャンプします

PRO : **Beat Grid Mode** (ビート・グリッド・モード) = ビート・グリッド・モードでは選択した曲に合わせてグリッドとトラックのタイミングを調整できます。最初の行 (1 から 4) のパッドはトラックのグリッド調整、2 番目の行 (5 から 8) のパッドはトラックのタイミング調整を行いません。

13. VINYL バイナル

Vinyl (バイナル) [13] は、ピッチ・ベンド・モードから Vinyl モードに切り替わり、ジョグ・ホイール [11] を使用してスクラッチ操作が行えます。

PRO SHIFT : SHIFT [7] + Vinyl [13] を押すと、スリップ・モードのアクティブ / 非アクティブ切替が行えます。スリップ・モードがアクティブな場合、さまざまなアクション (キュー・ポイント、またはスクラッチ) を行なえ、再生トラックは、アクションを使用しなかった場合のトラックとまったく同じ位置で続行されます。

14. KEY LOCK キー・ロック

キーロック [14] は、キーロック機能の有効 / 無効を切替が行えます。

PRO PnT SHIFT : Pitch 'n Time エクスパンションバックと組み合わせて、SHIFT [7] + Key Lock を押すと、KeySync 機能のアクティブ / 非アクティブの切替が行えます。これにより、現在のトラックのキーを他のデッキのトラックのキーと一致させることができます。

15. PARAMETER BUTTONS (PRO PARAMETERS) パラメーター・ボタン

パラメーター・ボタン [15] は、選択したモード (FX パラメーター設定など) に応じて、各デッキのパラメーター機能をコントロールします。

PRO SHIFT : SHIFT [7] + パラメーター・ボタン [15] を押すと、選択したモードに応じて、第 2 レベルのパラメーター機能をコントロールできます。

16. LOOP ENCODER ループ・エンコーダー

ループ・エンコーダー [16] を回すと、ループ長 (1/32 から 32 小節) が選択できます。ループ・エンコーダー [16] を押すと、以前に選択したループ長がアクティブになり、もう一度押すとループが非アクティブになります。

SHIFT : SHIFT [7] を押しながら、それぞれのループ・エンコーダー [16] を回すと、各チャンネルのソフトウェア・エフェクトの Beats Multiplier の値を設定できます。

SHIFT : SHIFT [7] を押しながら、ループ・エンコーダー [16] をビートに合わせて押すと、ソフトウェア・エフェクトのタイミングを手動で入力できます。

17. FX ON BUTTONS FX オン・ボタン

FX オン・ボタン [17] は、エフェクト・バンクで選択した3つのソフトウェア・エフェクトのアクティブ / 非アクティブの切替を行いません。

SHIFT : SHIFT [7] を押しながら、FX オン・ボタン [17] を押すと、各エフェクト・バンクに必要なソフトウェア・エフェクトを選択できます。

18. FX CONTROL FX コントロール

FX コントロール [18] は、エフェクト・バンクでアクティブにするエフェクトのエフェクトのかかり具合 (エフェクトの深さ) を調整できます。

19. MODE モード

モード・ボタン [19] を押したまま、パッド・モードを押すと、選択したパフォーマンス・モードがアクティブになります (12. パフォーマンス・パッド参照)。

PRO SHIFT : SHIFT [7] を押しながら、モード・ボタン [19] を押すとユーザーモードになります。ここではユーザーの好みに応じてパフォーマンス・パッド [12] を割り当てることができます。

20. SYNC シンク

SYNC (シンク) [20] は、一方のトラックの BPM 値をもう一方のデッキに自動的に同期させます。

SHIFT : SHIFT [7] + SYNC [20] を押すと、シンク・モードが無効になります。

21. CUE キュー

キュー・ボタン [21] を使用して、一時的なキューポイントの作成、及びトリガーを行いません。これは白いキュー・マーカーで表示されます。再生中にキュー・ボタン [21] を押すと自動的に停止し、設定したキュー・ポイントに戻ります (キュー再生モード)。再生を一時停止してキュー・ボタン [21] を押すと、現在のトラック位置に新しいキュー・ポイントが作成されます (キュー一時停止モード)。

22. PLAY/PAUSE プレイ / ポーズ

プレイ / ポーズ [22] は、各デッキの再生スタート / 一時停止を行いません。

23. MASTER OUT (RCA) マスターアウト

マスター出力 (RCA) [23] は、メインシステム (アクティブ・スピーカーなど) に接続し、マスター・ボリューム・コントロール [24] によってコントロールされます。

24. MASTER VOLUME マスター・ボリューム

マスター・ボリューム [24] は、マスター・ボリューム出力の調整を行いません。

25. HEADPHONES/CUE MIX ヘッドホン / キュー・ミックス

ヘッドホン / キュー・ミックス [25] は、ヘッドホンに出力される、キュー (モニタリング) チャンネルとマスター信号のバランスを調整します。

- 左 = キュー
- センター = 50/50 比率
- 右 = マスター

26. HEADPHONES VOLUME ヘッドホン・ボリューム

ヘッドホン / キュー・ボリューム・コントロール [26] は、ヘッドホンの音量を調整します。

27. HEADPHONES/CUE OUT ヘッドホン / キュー・アウト

ヘッドホン / キュー・アウト [27] は、ヘッドホンを Reloop Ready に接続するために使用します。

28. USB-A iOS PORT USB -A iOS ポート

USB -A iOS ポート [28] は iOS デバイスを接続するために使用します。加えて USB 電源を USB-B PC/ 電源ポート [30] に接続してください。

備考：iOS デバイスを使用したい場合には、USB ソース・スイッチ [29] が iOS に設定されていることを確認してください。

29. USB SOURCE SWITCH USB ソース・スイッチ

USB ソース・スイッチ [29] は、目的の USB モード（コンピューター、あるいは iOS の操作）を切り替えます。

30. USB-B PC/POWER PORT USB-B PC/ 電源ポート

USB-B PC/ 電源ポート [30] を使用してコンピューターを接続します。また、USB 電源ケーブルを使用して、Reloop Ready を経由して iOS デバイスを充電することができます。

備考：パソコンを使用する場合は、USB ソース・スイッチ [29] が PC に設定されていることを確認してください。

31. KENSINGTON LOCK ケンジントン・ロック

ケンジントン・ロック [31] は、Reloop Ready の盗難防止に役立ちます。

備考：

PRO：Pro の機能とパフォーマンス・モードのアンロックには、Serato DJ Pro バージョンが必要です。

PnT：Serato Pitch 'n Time エクステンション・パックが必要です。

最小システム要件

最新の Serato DJ Lite / Serato DJ Pro のシステム要件（Mac / Windows）は、serato.com で確認できます。

最新の djay のシステム要件（iOS / iPadOS / Android / Mac / Windows）は、algoriddim.com で確認できます。

技術データ：

サウンドカード解像度：..... 24 ビット / 48kHz
 周波数レスポンス：..... 20Hz-20kHz
 SN 比：..... 95dB (USB)
 全高調波歪み：..... < 0.1%
 マスター出力：..... RCA
 ヘッドホン出力：..... 3.5mm (1/8 ジャック)
 電源：..... DC-5V / 2A USB-B
 消費電力 (iOS 接続)：..... DC-5V / 2A USB-B
 消費電力 (PC 接続)：..... DC-5V / 500mA USB-B
 寸法：..... 325mm x 48mm x 220mm
 重量：..... 1.143 kg

カスタマーサポート

本書をご覧いただいても解決できない問題がございましたら、Dirigent カスタマーサポートまでご連絡ください。なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：

Dirigent ユーザー登録ページ (<https://dirigent.jp/regist/>) にアクセスし、Reloop オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：

メールでのお問い合わせは、Dirigent サポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

Dirigent サポートサイト：<https://dirigent.jp/support/>

iPhone、iPad、iPod touch、iTunes、Mac、Mac OS は、米国およびその他の国における Apple Inc. の登録商標です。

App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、米国およびその他の国における Cisco の商標記号を含む商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

Serato DJ Lite、Serato DJ Intro、Serato DJ Pro、Serato DJ、および Scratch Live は、Serato Limited の登録商標です。

Beatport は、Beatport, LLC の商標です。

Soundcloud は SoundCloud Limited の商標です。

djay は、Algoriddim GmbH の登録商標です。

Tidal は Aspiro AB の商標です。

Beatsource は、Beatsource, LLC の商標です。

Android、YouTube、Google Play、および Google Play のロゴは、Google Inc. の登録商標です。



Reloop Distribution
Global Distribution GmbH & Co. KG,
Schuckertstrasse 28, 48153 Muenster / Germany
Fax: +49.251.6099368

Dirigent

株式会社銀座十字屋ディリгент事業部
dirigent.jp

製品の仕様および外観は、予告なく改変される場合があります。また、本取扱説明書内の図は、製品を模したイラストです（誤植・誤表記は除く）。